

平成 30 年 6 月 20 日

芸術系教員各位

芸 術 系 長
太 田 圭

芸術系研究倫理研修会未受講者の対応等に関する申合せ
の制定について（通知）

このことについて、別紙のとおり制定されましたのでお知らせいたします。

なお、ご指導の研究員及び学生へも周知くださるようお願いいたします。

〔 事務担当 体育芸術エリア支援室 〕
〔 研究支援 高野（電話 2571） 〕

芸術系研究倫理研修会未受講者の対応等に関する申合せ

〔平成 30 年 6 月 20 日〕
〔芸術系長決定〕

（目的）

- 1 この申合せは、やむを得ない事情等により芸術系研究倫理研修会（以下、「研究倫理研修会」という。）を受講することができなかった場合の対応等について定め、研究倫理の学修機会を確保することを目的とする。

（研究倫理 e ラーニング）

- 2 やむを得ない事情等により研究倫理研修会を受講することができなかった場合は、CITI Japan プログラムによる e ラーニングの「01 責任ある研究行為：基盤編」（7 単元）を履修し、修了することにより研究倫理研修会の受講に代えることができる（以下、「研究倫理 e ラーニング」という。）。

（研究倫理 e ラーニング修了の届出）

- 3 前項の研究倫理 e ラーニングを履修し、修了した者は、別紙「研究倫理 e ラーニング修了届」に、修了証書を添えて芸術系長へ届け出なければならない。

（研究倫理 e ラーニング有効期間）

- 4 研究倫理 e ラーニングの有効期間は、修了した日から翌々年の 3 月末までとする。

（受講証の交付）

- 5 研究倫理 e ラーニングを履修し、修了した者に受講証を交付する。

附 記

この申合せは、平成 30 年 6 月 20 日から実施する。

研究倫理 e ラーニング修了届（芸術系）

平成 年 月 日

芸 術 系 長 殿

（所属・職）

（氏 名）

※学生は、併せて以下を記載すること。

（学年・学籍番号）

（連絡先）

・ TEL

・ E-mail

（指導教員）

「芸術系研究倫理研修会未受講者の対応等に関する申合せ」（平成 30 年 6 月 20 日芸術系長決定）による研究倫理 e ラーニングを履修し、修了しましたので、下記のとおり届け出ます。

記

1 芸術系研究倫理研修会

（1）開催日 平成 年 月 日

（2）未受講の理由

| |
|--|
| |
|--|

（3）現在の受講番号（ ）

2 研究倫理 e ラーニング（CITI Japan）

（1）修了日 平成 年 月 日

（2）修了証書 添付のとおり

（提出先：体育芸術エリア支援室 研究支援）